

発光法だから検出できる 本当の細胞応答



ルミノメーター

# チャレンジ

キャンペーン

2018年4月18日～8月20日(ご発注分まで)



今、試すべき**4**種類の最新発光アッセイ

その理由とは?? 裏面参照

**試薬 30% OFF!** + **訪問技術セミナー** で、お得にレベルアップ!

**1** タンパク質の抗体検出で困っている方も

11 アミノ酸を付加するだけで内在性タンパク質も検出  
(ゲノム編集 or ベクター導入で)

製品名	サイズ	カタログ番号	定価 (¥)	特別価格 (¥)
Nano-Glo® HiBiT Lytic Detection System	10 ml	N3030	26,000	<b>18,200</b>
Nano-Glo® HiBiT Extracellular Detection System	10 ml	N2420	28,000	<b>19,600</b>
Nano-Glo® HiBiT Blotting System	100 ml	N2410	36,000	<b>25,200</b>
pBiT3.1-N [CMV/HiBiT/Blast] Vector	20 µg	N2361	73,000	<b>51,100</b>
pBiT3.1-C [CMV/HiBiT/Blast] Vector	20 µg	N2371	73,000	<b>51,100</b>
pBiT3.1-secN [CMV/HiBiT/Blast] Vector	20 µg	N2381	73,000	<b>51,100</b>
pFC37K HiBiT CMV-neo Flexi® Vector	20 µg	N2391	73,000	<b>51,100</b>
pFN38K HiBiT CMV-neo Flexi® Vector	20 µg	N2401	73,000	<b>51,100</b>
pFN39K secHiBiT CMV-neo Flexi® Vector	20 µg	N2411	73,000	<b>51,100</b>

**おすすめセミナー** やってみよう! HiBiT ノックイン実験

**2** 今、タンパク質分解が熱い

タンパク質分解誘導剤のスクリーニングにも!

製品名	サイズ	カタログ番号	定価 (¥)	特別価格 (¥)
Nano-Glo® HiBiT Lytic Detection System	10 ml	N3030	26,000	<b>18,200</b>
Nano-Glo® Live Cell Assay System	100 回分	N2011	28,000	<b>19,600</b>
NanoBRET™ PPI MCS Starter System	1 セット	N1811	180,000	<b>126,000</b>
NanoBRET™ PPI Flexi® Starter System	1 セット	N1821	150,000	<b>105,000</b>

**おすすめセミナー** 驚異の発光ルシフェラーゼ NanoLuc® テクノロジー

**3** 日本のオートファジー研究をもっと加速

オートファジーもプレートリーダーで高速測定!

製品名	サイズ	カタログ番号	定価 (¥)	特別価格 (¥)
Autophagy LC3 HiBiT Reporter Vector and Detection System	1kit	GA2550	88,000	<b>61,600</b>
HEK293 Autophagy LC3 HiBiT Reporter Cell Line and Detection System	1kit	GA1040	1,070,000	<b>749,000</b>
U2OS Autophagy LC3 HiBiT Reporter Cell Line and Detection System	1kit	GA1050	1,070,000	<b>749,000</b>

**おすすめセミナー** 発光を利用した Cell based Assay -1 ; エネルギー代謝、酸化ストレス、オートファジー

**4** 3次元培養環境でより生体に近いアッセイを

3次元細胞対応発光試薬も!

製品名	サイズ	カタログ番号	定価 (¥)	特別価格 (¥)
CellTiter-Glo® 3D Cell Assay	10 ml	G9681	16,500	<b>11,550</b>
GSH/GSSG-Glo™ Assay, 10ml	10 ml	V6611	92,000	<b>64,400</b>
Caspase-Glo® 3/7 Assay, 2.5ml	2.5 ml	G8090	22,000	<b>15,400</b>
P450-Glo CYP3A4 Assay with Luciferin-IPA	10 ml	V9001	24,000	<b>16,800</b>
Lactate-Glo™ Assay	5 ml	J5021	74,000	<b>51,800</b>
Glucose-Glo™ Assay	5 ml	J6021	67,000	<b>46,900</b>
Glutamate-Glo™ Assay	5 ml	J7021	74,000	<b>51,800</b>
Glutamine/Glutamate-Glo™ Assay	5 ml	J8021	80,000	<b>56,000</b>

**おすすめセミナー** 発光を利用した Cell based Assay -2 ; 細胞生存性、毒性、アポトーシス編

※すべてのセミナーについては以下のサイトからのお申し込みが必要です。

プロメガ学術部員による **訪問セミナー** は随時受付中!!

上記の **おすすめセミナー** 以外にも数多くのセミナーメニューを揃えています。

詳細、お申し込みについては専用ページをご覧ください。

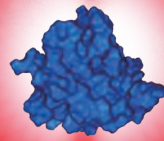
[www.promega.co.jp/onsite\\_seminar/](http://www.promega.co.jp/onsite_seminar/)

プロメガ株式会社

高感度な  
**GloMax**

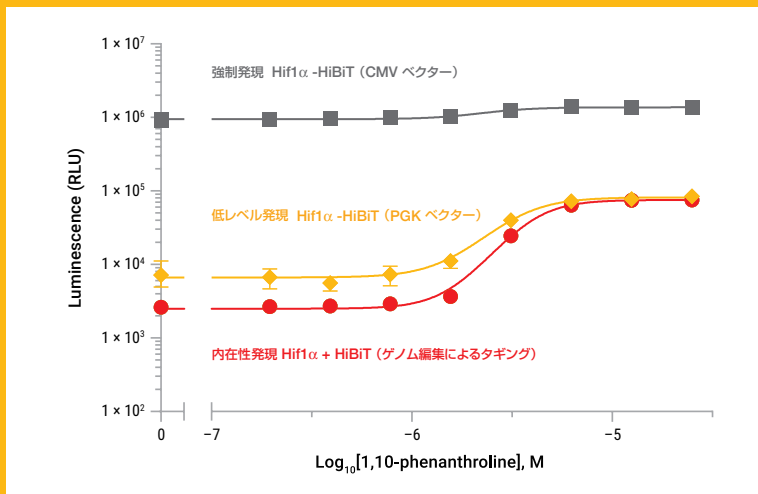
高感度な  
**発光試薬**

**検出**



**試薬**

# だから実現する リアルな細胞応答の検出



▶ これまでの検出  
強制的に発現させて、  
低い応答性(変化量)をなんとか検出  
重要な変化を見落としがち



▶ プロメガなら  
本来の低レベルで発現させて、  
高い応答性(変化量)を高感度に検出  
重要な変化をキャッチ



発現量の低いタンパク質の場合、CMV プロモーターなどで強制的に発現させて検出することが一般的でした。しかし、プロメガの試薬と検出装置の技術を組み合わせることにより、弱いプロモーター(例:PGK)ベクターによる発現だけでなく、ゲノム編集技術で標的遺伝子にHiBITを付加(タギング)した内在性の発現でも検出できるようになり、細胞内の応答性を鋭敏にとらえることができるようになりました。これは細胞内のタンパク質や生体分子に対して発現させる標的タンパク質が極端に多くなること無く、適切な化学量論的比率で維持されるからであると推察されます。このように、生体内に近い条件を構築することで、よりありのままの細胞応答をベースにした実験、スクリーニングが行えます。

高感度だと  
良いこと  
たくさん!

- より微細な細胞応答を検出可能
- 真の生物学的応答を検出可能
- コスト削減: より少ない細胞、酵素、化合物で測定可能

4 種類の最新発光アッセイを試すべきさらに詳細な理由については・・・  
**かわら版 [2018 年春号] をご覧ください!**  
[www.promega.co.jp/kawara\\_paper/](http://www.promega.co.jp/kawara_paper/)



日本語 Web site : [www.promega.jp](http://www.promega.jp)

テクニカルサービス • Tel. 03-3669-7980 / Fax. 03-3669-7982 • E-Mail : [prometec@jp.promega.com](mailto:prometec@jp.promega.com)

## プロメガ株式会社

本社 〒103-0011  
東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツモトビル  
Tel. 03-3669-7981 / Fax. 03-3669-7982

大阪事務所 〒532-0011  
大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル704号室  
Tel. 06-6390-7051 / Fax. 06-6390-7052

※製品の仕様、価格については2018年4月現在のものであり予告なしに変更することがあります。

販売店